

研 究 室 紀 要

第 38 号

目 次

《研究論文》

- 1930年代郷土教育運動における歴史の再構築……………小国 喜弘 (1)
 教科書における歴史の視覚的演出
 ——近代戦争の挿画を中心に——……………韓 炫精 (11)
 「ケアと正義」の再考
 ——C.ギリガン対L.コールバーグ論争を中心に……………金 暁輝 (23)
 初期映画のもたらしたイメージの人間形成論的潜勢力
 ——ジゴマ騒動を読み直す……………金 鍾九 (33)
 教育における能力形成と有用性をめぐる時間論的考察
 ——ジョルジュ・バタイユの「瞬間」概念に着目して……………田口賢太郎 (43)
 B.バーンスティンの「教育コード」理論の形成過程
 ——1970年前後の転回に着目して——……………吉田 直哉 (51)
 親の宗教と子の信仰と……………吉澤 昇 (63)

《エッセイ》

- 震災と言葉
 ——沈殿している記憶……………松本 郁恵 (75)

《翻訳》

- 身振りのミメシスの・表象的な性格
 ——人文社会科学における身振り研究の展望——……………クリストフ・ヴルフ
 (河野 桃子、田口 康大、渡邊 福太郎 訳) (83)

《書評・映画評》

- 映画『コクリコ坂から』にみる高校生の政治的活動……………古仲 素子 (93)
 デイヴィッド・ヴィンセント、北本正章監訳、岩下誠・相澤真一・北田佳子・
 渡邊福太郎訳『マス・リテラシーの時代
 ——近代ヨーロッパにおける読み書きの普及と教育』……………江口 怜・稲井 智義 (99)
 池田喬『ハイテガー 存在と行為——「存在と時間」の解釈と展開』……………松橋 俊輔 (105)
 田中智志・橋本美保『プロジェクト活動——知と生を結ぶ学び』……………中村 頌 (111)
 金森修編著『昭和前期の科学思想史』……………柳橋 晃 (117)
 バジル・バーンスティン『〈教育〉の社会学理論
 ——象徴統制、〈教育〉の言説、アイデンティティ』
 (久富善之、長谷川裕、山崎鎮親、小玉重夫、小澤浩明訳)
 ………………加藤大貴・田中智代子 (123)

《ゼミ動向》…………… (129)

- [大学院] 総合演習／今井ゼミ／金森ゼミ／川本ゼミ／小玉ゼミ／
 田中ゼミ／小国ゼミ／片山ゼミ／橋本ゼミ
 [学部] 基礎教育学方法論演習Ⅰ・Ⅱ／日本教育史演習／教育臨床学演習
 ／価値と教育

《研究会動向》

- デューイ研究会…………… (155)

《2011年度修士論文要旨》…………… (157)

《2011年度卒業論文一覧》…………… (177)